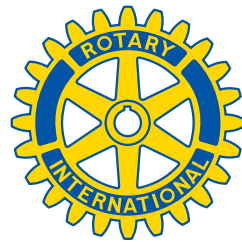


2012-2013 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

10



奉仕を通じて平和を

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー第2510地区

2012-2013年度ガバナー 細川好弘

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512

e-mail : rid2510@nifty.com http://rid2510.org

2012-13年度 国際ロータリーのテーマ

奉仕を通じて平和を Peace Through Service



国際ロータリー第2510地区2012-2013年度 地区目標

- I ロータリーを新世代と共に未来につなげよう。
- II 地域や世界に役立つ奉仕をしよう。
- III 今一度、親睦と友情を拡大しよう。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
職業奉仕月間に寄せて「ロータリーの職業奉仕について」	2
米山月間に因んで ロータリー米山記念奨学事業の魅力	3
米山月間に因んで「米山学友委員会」	4
地区大会・R I会長代理のご紹介	5
大震災復興補助金申請・審査の状況	6
公式訪問報告	7
新会員のご紹介／米山寄付、ロータリー財団寄付	12
ガバナー・ノミネー候補者推薦のお願い／文庫通信	13
クラブ会長の変更について／第11回「ロータリー全国囲碁大会」のご案内	14
地区カレンダー	15
出席率・会員数	16



最良奉仕、最多鴻恩 職業奉仕を通じて平和を

国際ロータリー第2510地区

2012-13年度ガバナー 細川好弘 (静内RC)

2012-13年度、田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」と全世界に呼びかけました。

ロータリーに入るまで、私の人生観はとても狭いものでした。と語る田中RI会長は、貧しい家の8人兄弟の4番目として生まれ、週に一度母とともに市場まで20キロの道を歩いて野菜を売りに行った、あの村が全世界であったと思っていたのですが、その後、天職に恵まれ八潮ロータリークラブの創立会員として入会され、職業奉仕についての話を聴いてから、ロータリーが人生の中心となっていた経緯を語っておられます。

事業を競争相手よりも良くすることでなく、人として職業人としてもっとよい、もっと高い目的を持って人生を送りたいと思うようになり、そのために、ほかの人たちの役に立つことが私にとって最も大切だと思うようになり、どんな些細なことでも人を助けること、ためになることが平和につながると国際協議会で力説されました。

職業とは生計を維持するために、人が日常従事する仕事、生業であるが、天から与えられた天職であります。

ロータリーの歴史には、職業奉仕をしっかりとやって、利益がでるようになったとか、毎日奉仕に精を出す、そして利益が出る、という奉仕だけで利益が出るという昨今の厳しい経済環境のもとでは矛盾に感じられるような話も伝えられております。

職業奉仕で有名なアーサー・シェルドン氏はロータリーにサービスの概念を持ち込んだ人ですが「ロータリーは利益を上げようと思って職業奉仕するのではなく、天職を通じた職業奉仕、相手の事を考え、皆のためになるように職業活動をする、それがビジネスの繁栄につながる」という考えです。シェルドン氏の言葉「最もよく奉仕するもの、最も良く報われる」はロータリーの第2標語となっておりますが、言葉を縮めると「最良奉仕、最多鴻恩」となるのでしょうか。戦前は「最もよくサービスする者、最もお金が儲かる」という訳もあったようです。

職業奉仕の実践哲学として「4つのテスト」もプログラムの一つであります。創案者はハーバート・J・テラー氏（1954-55年度RI会長）で、会社の再建のため社の倫理指針として考案され、真実、公平、思いやり、という道徳的要素を多く含んでいることから、RI会長年度のロータリー創立50周年を記念して著作権をRIに移譲され、現在のように邦訳されたようです。

このほか職業奉仕の哲学として、奉仕の理想を生かしていくための「職業奉仕に関する声明」、ロータリークラブを対象とした「決議23-34」等を重視されるよう奨励されています。

職業奉仕は自分の職業に親身になることから始まり、その職業を通じて社会に貢献するという定義が主流であります。

その基本となるのがロータリーの綱領であり、自己の職業倫理を高めるという内なる職業奉仕と、他者への奉仕、社会に還元する外なる職業奉仕として進展しておりますが、職業奉仕の効用は共存共栄の道のりかも知れません。

田中作次RI会長も「ロータリーのビジネスは利益の追求ではなくて平和の追求です」と宣言されておりますが、その礎には職業人としての強い道徳的倫理観があつての事だと思えます。

私は職業人というよりは看板屋という手描き職人であります。小学生の頃、母親が褒めてくれた、絵文字の書き方が上手だという一言で、この道一筋、生涯現役の生業であります。

「職業奉仕はロータリーの金看板だ」に魅入る昨今でもあります。



職業奉仕月間に寄せて 「ロータリーの職業奉仕について」

地区職業奉仕委員会

委員長 **田澤 泰明**
(札幌幌南RC)

今月は職業奉仕月間です。会員に職業奉仕の意味を解ってもらい、活動を実践していただく月です。

職業奉仕の言葉の意味を実はよく解らないというのが、ロータリー各会員の本音ではないでしょうか。「職業」とはお金を儲けるための手段で、私たちが生きていくための所得を得る手段であり、これは「自分のためのもの」です。

一方「奉仕」は、世のため人の為のものであって、自分以外の「人の為のもの」です。このように全く正反対の二つの言葉を一つに合体させてロータリーでは「職業奉仕」と言っているので、非常に解りにくくなっています。

いったい自分のための職業が、人の為のものである奉仕になるのでしょうか。ロータリーの職業奉仕では「職業を営むことが（所得の獲得、いわば金を儲ける事）が、人の為の奉仕になると言っています。」ここが職業奉仕で一番難解なところですよ。

職業は、単純に考えると、所得獲得の手段、利潤追求の手段であります。それはあくまで自分のためのもので、他人のためにするとの考えは存在しません。したがって職業は奉仕になりません。職業と奉仕は別次元に存在することになります。

この考えを前提にしますと「世の為人の為の奉仕」を行おうとすれば、職業以外で例えば、職業で得た所得の一部を寄付するとか、職業とは別にボランティア活動をするとかを行うこととなります。

しかし、ロータリーでは職業を営む心も、奉仕の心も、ともに同じ一つの心、つまり利潤獲得のためのエネルギーと、世の為人の為のエネルギーは向かっている方向は違うが、その行動を起こす元となる心は一つの心であると考えます。即ち、一つの心をもって、職業を営み且奉仕すると説いています。

換言すれば、世の為人の為に奉仕する心を持って、職業をいとなむべし、と説くのです。したがって、この考えでは、必然的に、職業を営む過程で、人を騙すような方法又、非社会的、非道徳的な方法で職業を行ってはいけないという事です。

ロータリーでは高い倫理性（ニュアンス的にはもう少し幅広い意味を持っていると思います）を持って職業を行いなさいと説いています。

ロータリークラブは寄付団体ではありません、慈善団体でもありません、ボランティア団体でもありません。ロータリークラブは社交クラブとして、ロータリアンに奉仕の心を育て、世の中に倫理を提唱して行くべき使命を持った団体なのであります。

しかし、この職業奉仕の意味も、知識として知っているだけでは、何も役立ちません、実践して初めて効果を発揮するものです。十分意味を理解し、実践していただきたいと思っております。



米山月間に因んで ロータリー米山記念奨学事業の魅力

地区米山記念奨学委員会

委員長 **大作佳範**
(札幌南RC)

(公財)ロータリー米山記念奨学会に対して、皆様のご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。米山記念奨学事業の特長は、『民間外交として世界に平和の種を蒔く』という意図のもと、留学生の支援を通じて、未来に向かって平和の懸け橋をかける奉仕活動だということです。

事業の神髄は「世話クラブ・カウンセラー制度」があげられます。奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生と交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるよう配慮しています。

この奨学事業は、その成り立ちから、「交流」を目的としたプログラムと言えます。それを実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。奨学生は、ロータリアンとの交流を通じて、奉仕の精神に触れ、自らの精神を磨いて、人生観・職業観を深めます。

また、ロータリアンにとっても、金銭的な支援だけでは得られない感動と、事業への深い理解が生まれて、さらなる支援への意欲を盛り立てます。奨学生、ロータリアン双方にとって、大きな感動を生む事業だからこそ、50年以上も継続し、その間に全国規模に発展、財団法人の設立に至り、日本最大の民間奨学事業にまで成長したのです。支援した奨学生の累計は1万6千人を超えます。

奨学期間が終了すると、奨学生は米山学友となります。現在では、米山学友を中心に設立されたクラブが台湾に2つ、日本に1つございます。また、ロータリアンになった米山学友は120人を超えました。

米山学友会も国内に30、海外に3（台湾・韓国・中国）設立されており、絆を深めています。今年度のR Iテーマ「奉仕を通じて平和を」は、正しく米山記念奨学事業のそのものと感じております。

最後に、米山記念奨学事業への寄付について普通寄付4,000円、特別寄付12,000円、合計16,000円を目標としてお願いしております。日本に居ながら国際平和に直接貢献できる制度に対しまして、皆様の更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。



米山月間に因んで 「米山学友委員会」

地区米山学友委員会

委員長 半田善行
(小樽RC)

今年度より委員長になり、委員会運営を前期と変わらぬ様1年間務めて行こうと思っています。学友委員会は、米山奨学生の奨学金の卒業時点で「米山学友会」に全員登録されます。そのサポート役を務めるのが、「学友委員会」なのです。しかし卒業後は、就職の都合上国に戻ったり、日本各地に就職し地区に残るのはごく少人数ですし、地区を離れると殆どの方が連絡付かなくなる状況ですので改善が必要です。前期の大石委員長がその基礎を作りましたので、私は基礎を元にさらに構築して行かなければなりません。その為には、米山記念奨学委員会との連携を取りながら米山学友会の説明及び判りやすい資料を作成したいと思います。

次に世話クラブ、カウンセラーの協力をいただいて卒業後の連絡先等を確立できたらさらに交流が深まると思います。2年前に私の所属する小樽RCに小樽商大の臨時講師客員として中国大連の大学より准教授の施錦芳（シ・キンホウ）さんが米山学友として訪問にきました。施さんは第2590地区川崎北RCが12年前にお世話した米山奨学生で、やはりカウンセラーとのメールでの交流で現在も続いているとの事でロータリーと日本に深い理解を示しておりましたので、やはりカウンセラーはお世話をしている時期だけではなく卒業後の交流も大事と思いました。もちろんクラブの後押しも必要でしょう、この繋がりはやがてアジア全域に理解と平和をくださるに違いありません。

又近年は財団学友委員会との連携を深め横の繋がりをしています。8月には米山学友会の幹事、李炯直（イーヒョンジク韓国）さんと財団学友、池見真由（日本）さんがご結婚されました（出会いはたまたまです）。11月発行の米山学友北海道だよりに詳しく掲載します。

これからも各クラブとロータリアンのご協力とご理解をいただきながら委員会運営を果たし、5代目の委員長として微力ながら貢献したいと思いますので宜しくお願いします。





2012-13年度
地区大会 R I 会長代理のご紹介

洪 學樑・王 淑子様
(第3490地区台湾・板橋RC)

「職 歴」

- 1965年 台湾炭素工業（股）有限公司 創立 初代社長
- 2010年 台湾炭素工業（股）有限公司 相談役

「ロータリー略歴」

- 1968年3月 台湾板橋ロータリークラブ 入会
- 1973-74年 台湾板橋ロータリークラブ 会長
- 1982-83年 台湾土城ロータリークラブ クラブ創立特別代表
- 1983-84年 国際ロータリー旧第345地区 分区代理
- 1992-93年 国際ロータリー第3490地区 ガバナー
- 2001年 国際ロータリー規定審議会第3490地区代表議員
- 2000-01年 国際ロータリー第4ゾーン会員増強コーディネーター
- 2001-02年 国際ロータリー第4ゾーン識字率向上コーディネーター
- 2001-02年 台湾パストガバナー協会 会長
- 2010- 台日国際ロータリー親善会 常務理事

「ロータリー略歴」

- 1974年 PHF5 サファイア・ピン賞
- 1993年 ベネファクター
- 1993年 国際ロータリー会長賞
- 1995年 国際ロータリー財団功労賞
- 1996-2000年 大口寄付者、現在 4ダイヤモンド・ピン賞
- 2002-03年 国際ロータリー超私の奉仕賞
- 2002-03年 国際ロータリー財団特別功労賞
- 2010年11月 アーチ C. クランフ・ソサエティー会員

大震災復興補助金申請・審査の状況

地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会

副委員長 **堀江和美**
(砂川IRC)

当該委員会が発足してから3年目（最終年）にあたる2012-2013細川年度におきましては、『クラブ・グループからの支援事業提案に基づき、地区版補助金（地区支援金利用）、MG等を利用し支援を行う。』ことを事業方針とし、クラブ・グループからの大震災復興補助金申請を受け付け、月1回をめぐりに審査し、細川ガバナーに答申をしています。

9月末現在、以下の7つの申請がありました。①～⑤については、細川ガバナーに審査意見を答申しまして、許可となっています。また、⑥、⑦については審査中です。

番号	プロジェクト名	申請者	審査
①	南相馬の少年サッカー大会招待支援事業	岩見沢東RC	支出許可
②	養護学校の子供達と「Winter Camp in Hokkaido」	札幌北RC	支出許可
③	絆をより深めるための被災町内会集会施設への備品支援事業	恵庭RC	支出許可
④	甲状腺検査装置・福島アンダー18及び現地サポート事業	第3グループ	支出許可
⑤	大震災地域の少年野球教室招待支援事業	滝川RC	支出許可
⑥	山田町厳寒期漁業雨合羽支援プロジェクト	小樽RC	審査中
⑦	女川町新設小・中学校への新しい門出支援プロジェクト	札幌南RC	審査中

なお、先にお知らせしましたように、支援事業提案締切は①2012年10月末日及び②地区版補助金残高を超える状況になった場合となっておりますが、①～⑦の地区版補助金残高は30万円となる可能性がありますので、補助金申請をお考えのあるクラブ等におかれまして、早めの申請をお願いいたします。

また、当該委員会では、随時、申請に関する情報をホームページ (<http://rid2510.org/disaster-relief>) にてお伝えするようしておりますが、何なりとご相談もお待ちしております。

今後も何かとご迷惑・ご協力を仰ぐことになると思っております。一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

公式訪問報告

松前ロータリークラブ 7月27日(金)

7月27日(金) 細川ガバナーと前川ガバナー補佐を迎え、午後6時から会長・幹事会、午後7時から公式訪問例会が華遊山龍雲院を会場に行われました。

保坂会長の点鐘により例会が開会され、ロータリーソング斉唱に続いて保坂会長の挨拶のあと新入会員が紹介され、このたび入会された逸見優会員に細川ガバナーにより会員バッジが付けられました。

西村幹事の幹事報告のあと細川ガバナーから2012～13年度国際ロータリー田中作次会長の紹介、国際ロータリーの活動方針及び今年度のテーマの紹介、第2510地区の活動方針と目標の紹介などがプロジェクトの画像を見ながら行われ、一同感銘深く聞き入りました。

引き続き行われた食事会には逸見会員夫人も同席され、和やかに懇談のあと閉会となりました。



栗山ロータリークラブ 7月30日(月)

細川ガバナーが7月29日、JRで16時53分に栗山に到着され、17時よりガバナー歓迎会を開催し、細川ガバナーは快く2次会までも参加していただきました。会員共に楽しい時間を過ごしました。

翌日は増山第3グループガバナー補佐も御参加いただき、10時から会長・幹事懇談会が行われました。栗山RCの会員数の推移、奉仕活動の現状、特徴などをご説明、適切な助言をいただきました。11時からは各委員長、新入会員も参加してクラブ協議会を行いました。クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、各委員会より一年間の活動方針、計画を発表しました。

12時15分より公式訪問例会、冒頭で北野新入会員にガバナーよりバッジが授与され、ガバナーより前夜の歓迎会での川本新世代委員長の元気な野球大会の話などのお話があり、パワーポイントで米国での国際協議会での田中作次RI会長経歴、今年のRIテーマ「奉仕を通じて平和を」の発表の様子、RIの優先事項について詳しく述べられました。



赤平ロータリークラブ 7月31日(火)

7月31日(火) 細川好弘ガバナーが公式訪問で赤平ロータリークラブにお越し下さいました。篠島弘ガバナー補佐、渡辺浩司ガバナー補佐幹事も同行いただき、10時より会長・幹事懇談会が始まり、予定の時間いっぱい和やかに懇談、11時からはクラブ協議会に移り会長挨拶の後、各委員長の今年度の方針と計画を述べ、ガバナーへの質問も各委員長から多数ありましたが、最後に細川ガバナーが総評を兼ねて質疑の部分も丁寧にお答え下さいました。

12時30分から例会が始まり前段では本日、入会式の新入会員に細川ガバナーよりバッジを授与していただきました。その後、パワーポイントを使ったプレゼンテーションでご講話いただきました。我が赤平ロータリークラブ野球部も参加している第2510地区親睦野球大会の話題なども時折、織り交ぜていただき、和やかな中にも緊張感のある有意義なお話をいただきました。最後に全員で記念撮影をし、公式訪問例会は無事終了いたしました。



砂川ロータリークラブ 8月1日(水)

8月1日(水)、細川ガバナー、篠島ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会が行われました。午前10時の会長・幹事懇談会では会長より砂川クラブの特徴、主なる事業の取り組み等を示し、今後の課題となるCLPの取り組みについてガバナーより「クラブの活性化の一助となるようにそのクラブの実情にあった形で取り組んでいただきたい」との示唆をいただきました。11時からのクラブ協議会は理事・役員・委員長全員出席のもと、五大奉仕部門の他、ロータリー財団、SAA、親睦、会員増強の活動計画を発表し、ガバナーからは適切なアドバイスを受けました。



12時30分からの公式訪問例会は会員の起立でガバナーをお迎えし、始まりました。ガバナーはまず、田中R1会長のプロフィール、テーマについて話され、続いて第2510地区の強調事項、3つの地区目標を掲げられました。最後にはR1会長の「ワタシンダイ」という新しい生き方を見つけた・・・ということを紹介され結びとされました。

謝辞では会長が「岩肌に描かれているガバナーのサラブレッドを觀に皆で地区大会に行きましょう」の一言を添えて締めくくられました。

芦別ロータリークラブ 8月2日(木)

細川ガバナーが第2510地区18番目の公式訪問クラブとして、8月2日当クラブにご訪問いただきました。

朝8時30分より、稲津会長、荒川会長エレクト、櫛田幹事がホテルにお迎えに行き、市内の旭ヶ丘公園内にある芦別ロータリークラブのロータリーの森を見学していただきました。

その後、芦別高校校長、芦別商工会議所会頭へのガバナー表敬訪問を終え、10時より稲津会長、荒川会長エレクト、櫛田幹事、林副幹事と、篠島ガバナー補佐を交え、細川ガバナーとの会長・幹事懇談会を行いました。



11時からのクラブ協議会では芦別RC今年度活動方針の発表を各委員長より行いました。当クラブの様々な問題点等に対し細川ガバナーよりの確かなアドバイスを頂戴いたしました。

12時15分よりの例会では人柄がにじみ出る卓話を賜り会員一同聞き入りました。R1の方針を伝えるのが目的ではあるが、主役は各クラブであり基本方針に沿う形で活動していただきたいとお話いただきました。

例会終了後はガバナー、ガバナー補佐を囲み記念の写真撮影をして終了となりました。大変有意義な時間を共有することが出来、実りの多い公式訪問となりました。

函館亀田ロータリークラブ 8月6日(月)

8月6日(月)、細川ガバナーをお迎えして公式訪問を開催いたしました。

10時より、会長、幹事、会長エレクトと細川ガバナー、秋田ガバナー補佐との懇談会があり、当クラブの特徴についてお話をさせて戴きました。

クラブ協議会において、細川ガバナーのご挨拶のあと、当クラブの活動方針、計画、事業について各委員長より説明がなされました。この中で、新入会員2名の自己紹介に、細川ガバナーから激励を受け、会員全員が喜びに包まれました。



通常例会において、本年度のR1会長テーマに基づいた細川ガバナーの地区目標の説明では、パワーポイントを使って大変丁寧な解説を戴きました。

最後に、当クラブに対して期待と激励のお言葉を賜りました。有意義な時間を戴いたことに感謝申し上げます。

函館東ロータリークラブ 8月7日(火)

8月7日(火)午前10時より、細川ガバナー、前川ガバナー補佐と当クラブ会長、幹事と会長エレクトの代理として副幹事による会長・幹事懇談会を行いました。当クラブの活動内容について、継続事業である植樹活動の意義や、当クラブが提唱しております函館大学ロータクトクラブについてなど、大変有意義な意見交換をさせていただきました。また、本年度の東日本大震災支援事業方針についてのお話もいただきました。

午前11時からのクラブアッセンブリーでは、各委員の活動報告をもとに意見交換を行いました。その後の例会では、ガバナーより、R Iテーマと強調事項と地区目標についてお話しをいただき、会員一同大変有意義な時間を過ごしました。

例会終了後は、ガバナー、ガバナー補佐を囲み記念写真を撮り、終了となりました。

**七飯ロータリークラブ 8月7日(火)**

8月7日細川ガバナー、秋田ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。16時30分から会長・幹事懇談会を行い、はじめは緊張した雰囲気でしたが、クラブ運営の難しさや各奉仕活動の持続などの課題についていろいろなアドバイスを戴きました。

17時30分からクラブ協議会に移り佐藤会長のクラブ方針の報告に始まり、各クラブの活動計画を発表し、細川ガバナーにはたいへん貴重なご指導を戴きクラブ協議会を終えることができました。

例会では、プロジェクターで田中R I会長の方針、地区方針、ロータリーの目指す方向などを詳細にお話され公式訪問を終了いたしました。

そして、地区大会には多くの会員に参加してほしいとメッセージを添えられ、楽しい会食を終え、有意義なクラブ訪問であったと会員一同感謝いたしております。

**函館北ロータリークラブ 8月8日(水)**

8月8日(水)、細川ガバナー、前川ガバナー補佐をお迎えして、本年度のガバナー公式訪問が、函館国際ホテルにて行われました。

10時より会長・幹事懇談会が行われ、当クラブでは次年度よりCLP導入を予定しており、今年度はその準備を進めている件などをガバナーへ報告し、いろいろとアドバイスを戴きました。

11時から、クラブ協議会が開催され、当クラブの社会奉仕事業である、洞爺丸慰霊碑の清掃奉仕や函館ハーフマラソンの給水支援などの実施予定をガバナーへ報告しました。

12時30分からの例会では、ガバナーより講話を戴き、最後は参加者全員で記念写真を撮り無事終了しました。



蘭越ロータリークラブ 8月20日(月)

8月19日(日)

翌日の公式訪問に向けて、夕方宿泊先の新見本館に到着。早速、歓迎会に出席して頂いた。とかく緊張しがちな公式訪問の前夜の懇談は、なごやかな内に終了しました。

8月20日(月) 公式訪問

10:00 会長・幹事・会長エレクト会強い雨のなか、ガバナー・谷川ガバナー補佐・事務局員を迎えて、クラブ運営に対するご指導して頂きました。

11:00 クラブ協議会

全会員が出席して、各委員長から今年度の活動計画を説明、発表しました。ガバナー・ガバナー補佐より助言を頂きました。

12:15 公式訪問例会

恒例の会務報告の後、ガバナーの挨拶と田中作次R I会長の「奉仕を通じて平和を」についてプロジェクターを使って講話、ガバナーに地区目標の解説をして頂きました。昨夜からの面識もあり、打ち解けた雰囲気の中にも質問や意見も出て、有意義な公式訪問は終了しました。



小樽ロータリークラブ 8月21日(火)

8月21日に細川好弘ガバナーと第6グループ谷川淑郎ガバナー補佐をお迎えして公式訪問が行われました。会長・幹事懇談会では、当クラブ笠間会長より、当クラブの現状説明のほか、3年目に入ったCLPの経過と、見直し等、また次年度創立80周年を迎える事などについても話し合われました。

クラブ協議会では、各委員長より今年度の活動方針や現在までの取組状況についての説明を行い、ガバナーからひとつひとつ示唆に富んだ講評を頂きました。最後に、3年未満の会員とガバナーと握手を交わし協議会を終了しました。

例会では、ガバナーより、本日入会の2名の新会員にバッジを授与され、新会員にとっては記憶に残る事でしょう。卓話では、R I会長のお話と、5大奉仕部門のお話をされ公式訪問は終了いたしました。



倶知安ロータリークラブ 8月22日(水)

去る8月22日細川好弘ガバナーと谷川淑郎ガバナー補佐をお迎えして、午前10時から会長・幹事懇談会、11時より理事・各委員長出席による理事会、午後12時15分より例会(ガバナー公式訪問)を開催致しました。

理事会では、当クラブの現況説明と活動計画について説明をしました。特に当クラブは本年度CLP導入元年であること及び新世代委員会が予定している高校生向けの授業「カタリバ」を利用し、当クラブも率先して新世代育成に取り組んでいくことをアピールさせていただきましたところ、ガバナーよりクラブ活動を成功に導く実りあるお話を頂戴することができました。

また、例会ではロータリー活動についてスライドを駆使してご説明いただき大変分かりやすいと好評でした。

ガバナーにおかれましても、地区目標の達成に邁進されますようご活躍をお祈りいたします。



岩内ロータリークラブ 8月23日(木)

30度を超える暑い日が続いた8月23日(木)例会場の日本海にて細川好弘ガバナー、谷川淑郎ガバナー補佐をお迎えし公式訪問が行われました。午前10時より会長・幹事懇談会、11時よりクラブ協議会、12時30分よりガバナー公式訪問例会を開催致しました。

会長・幹事懇談会では岩内クラブのチャレンジ・プログラムを細川ガバナーが大変面白いと評価して頂きました。出来る事なら他のクラブにも伝えていきたいというお話も頂きました。その後のクラブ協議会では、各委員長の活動内容の発表に熱心に耳を傾け的確なアドバイスを頂きました。

例会に入り、細川ガバナーより第2510地区目標の強調事項である「心・家族・地域・世界に平和の恩恵を」のお話、さらに地区目標、そして「奉仕を通じて平和を」のR Iテーマを分かりやすく丁寧に講話されました。例会は細川ガバナー、谷川ガバナー補佐とクラブ会員が終始和やかな雰囲気の中で公式訪問は終了しました。

**小樽南ロータリークラブ 8月24日(金)**

8月24日(金)、細川ガバナー、谷川ガバナー補佐、高橋ガバナー補佐事務局員をお迎えしガバナー公式訪問が行われました。

当日は、午前10時から会長・会長エレクト・幹事と懇談、また11時から当クラブ協議会に列席いただき、各委員長から活動方針や事業推進する上での問題点をお話し、細川ガバナーよりご指導をいただきました。

その後、12時30分からの例会にも参加していただき「ロータリアンは学び合いと、出会いの機会にめぐまれます」のテーマでご講話をいただき、また当クラブの活動に対する期待と激励を込めたご指導をいただきました。

行き届かない面が多々あったと思いますが、最後には参加者全員で公式訪問記念写真におさまり公式訪問は終了いたしました。

**深川ロータリークラブ・妹背牛ロータリークラブ 8月28日(火)**

8月28日、深川ロータリークラブ及び妹背牛ロータリークラブのガバナー公式訪問が行われました。細川好弘ガバナーにおかれましては前日より深川にお越しいただきまして、深川、妹背牛ロータリークラブ役員及び留萌より清水ガバナー補佐、森ガバナー補佐室長により歓迎会を開催させていただきました。歓迎会ではクラブ同士の懇親を計るとともにガバナーの温厚なお人柄に触れさせていただき、大変貴重な時間を過ごすことができました。

公式訪問当日は早朝より深川、妹背牛2クラブ別々の会長・幹事懇談会、クラブ協議会が開催され、合同例会では細川ガバナーによるわかりやすいR Iテーマ、地区目標などのプレゼンテーションが行われました。

公式訪問終了後、深川市山下市長の表敬訪問も行われ、ガバナーはお疲れも見せず、次の公式訪問先である留萌に向かわれました。



新会員のご紹介

(敬称略)



小樽銭函RC
坂口 友朗
7月1日入会
歯科医師(小児歯科)



岩内RC
鳶田 悦男
7月1日入会
原子力発電所関連



室蘭北RC
太田 義則
7月3日入会
自動車小売業



室蘭北RC
香川 謹吾
7月3日入会
旅行業



室蘭北RC
本間 信
7月3日入会
貸事務所



札幌大通公園RC
岩崎 敏晴
7月5日入会
人材派遣業



札幌大通公園RC
山崎 英哲
7月5日入会
不動産管理業



蘭越RC
馬場 充
7月9日入会
建築・修繕



室蘭北RC
加賀屋誠一
7月24日入会
大学経営



赤平RC
井上 信重
8月1日入会
理容業



岩見沢RC
宮川 良一
8月9日入会
税理士



苫小牧RC
西川 良雄
8月24日入会
電気工事



岩見沢東RC
小野田充宏
8月21日入会
弁護士



札幌北RC
清水 薫
9月3日入会
不動産賃貸業



江別RC
大前 雅嗣
9月6日入会
電気事業

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

◆米山功労者

苫小牧北RC 伊藤 長英 会員(43回) 7月30日
美唄RC 阿部 稔 会員(5回) 8月30日
札幌あけぼのRC 永田 省三 会員(1回) 8月29日

蘭越RC

蘭越RC

蘭越RC

蘭越RC

蘭越RC

美唄RC

美唄RC

美唄RC

札幌あけぼのRC

札幌北RC

札幌北RC

新見 健 会員(1回) 7月

佐藤 義久 会員(2回) 7月

志比川 武 会員(4回) 7月

白石 勇 会員(1回) 7月

高橋 一郎 会員(1回) 7月

中川 廣吉 会員(1回) 8月

吉村 誠治 会員(3回) 8月

大竹 繁夫 会員(1回) 8月

永田 省三 会員(1回) 8月

深浦 信吾 会員(2回) 8月

若狭 吉範 会員(2回) 8月

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◆マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

蘭越RC 堀川強太郎 会員(1回) 7月

蘭越RC 本間 義明 会員(1回) 7月

蘭越RC 金子 一憲 会員(1回) 7月

2015-2016年度ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 細川好弘
地区ガバナー指名委員長 渡邊恭久

2015-2016年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長（地区ガバナー事務所気付）宛、文書（書式任意）をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条（ガバナーの指名と選挙）

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
（1998-1999年度地区年次大会決議第8号）



文庫
通信

(299号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より (2)

◎ 「ロータリーとリーダーシップ」	エリオ・チェリニ	2012	8p (第40回ロータリー研究会報告書)
◎ 「ロータリーの奉仕活動—プログラムからプロジェクトへ」	南園 義一	2012	5p (D.2770地区大会)
◎ 「国際奉仕 素晴らしい体験・奉仕のノウハウと問題点」	榎原 節子	2012	8p (D.2710地区大会特集号)
◎ 「第2790地区で初のCLP」	成田R. C	2012	5p (創立50周年記念誌)
◎ 「社会貢献的職業奉仕」	細谷 伸夫	2012	1p (D.2800月信)
◎ 「中核となる価値観(Core Value)について」	田村 泰三	2012	1p (D.2710月信)
◎ 「ロータリーの楽しみ方」	柏熊 均	2012	1p (D.2790ロータリー情報研究会報告書)
◎ 「Eクラブとは」	D.2650	2012	3p (R L I 研修手引書)
◎ 「R I 戦略計画 (2010～2013年度)」	D.2650	2012	4p (R L I 研修手引書)

[上記申込先：ロータリー文庫]

■ クラブ会長の変更について

美唄RCの坂東 浩会長が退会されたため、9月1日より下記の方が会長に就任されましたのでご連絡いたします。

新会長：円 子 保
勤務先 伊藤電気商会（株）
美唄市西1条北7丁目
☎0126-64-4733・fax0126-64-4728

第11回「ロータリー全国囲碁大会」のご案内

クラブ会長、幹事、国際奉仕担当理事様

拝啓 ようやく秋色が段々に染まる中、貴クラブの皆様方、ご清栄の事とお慶び申し上げます。

私ども、囲碁好きのロータリアンで結成するロータリー囲碁同好会（GPFR）日本支部は、以下の要領で「第11回ロータリー全国囲碁大会」を開催いたします。碁盤を通じて交流を図る会ですので、クラブ内の皆様に大会参加を呼びかけて頂きますようご案内をお願い申し上げます。

大会は上級者（五段以上）、中級者（三段～四段）、初級者（二段以下）の3クラス制の早碁戦です。個人戦のほか、上級者2人の成績によるクラブ対抗戦も行います。初心者、会員ご家族の参加も歓迎いたします。また、GPFRは台湾、韓国にも支部を持つRI認証の国際親睦グループ（国際奉仕活動）で、毎年春には3カ国の囲碁国際大会も開催しています。GPFR活動については、ホームページ（<http://www.gpfr.jp>）をご覧ください。大会参加はメイクアップになります。 敬具

大会要項

- ◎日時 2012年10月20日（土） 09：30登録受付 10：00開会式 16：30表彰式
- ◎会場 日本棋院会館（東京・市ヶ谷）1階対局場
- ◎主催 ロータリー囲碁同好会日本支部
- ◎共催 第2580、2750両地区（東京2地区）
- ◎ホスト 東京ロータリークラブ
- ◎登録料 7,000円（昼食代、賞品等含む）

大会参加のお申し込みは、氏名、地区、クラブ名、年齢（女性は不要）、級段位を明記して、所属ロータリークラブを通じて、上記のGPFR日本支部宛にFAX（03-3452-1652）でご連絡下さい。参加要領等を返信いたします。お問い合わせ等もFAXにてお願い致します。

日本支部幹事 太田清文（東京RC）

地区カレンダー (10月・11月)

10月 職業奉仕月間・米山月間		11月 ロータリー財団月間	
1(月)	公式訪問(札幌南RC)	1(木)	公式訪問(札幌東RC)
2(火)	公式訪問(当別RC、札幌セントラルRC)	2(金)	
3(水)	公式訪問(新札幌RC)	3(土)	文化の日
4(木)	公式訪問(由仁RC)	4(日)	
5(金)		5(月)	
6(土)		6(火)	札幌セントラルRC創立10周年記念例会 公式訪問(苫小牧北RC)
7(日)		7(水)	
8(月)	体育の日	8(木)	公式訪問(江別RC)
9(火)		9(金)	
10(水)		10(土)	2012-13年度地区補助金管理セミナー(札幌) 米山学友会(北海道)総会・家族懇親会(札幌)
11(木)		11(日)	
12(金)	地区大会記念ゴルフ大会(苫小牧)	12(月)	
13(土)	2012-13年度地区大会(新ひだか町)	13(火)	公式訪問(岩見沢東RC)
14(日)	2012-13年度地区大会(新ひだか町)	14(水)	
15(月)		15(木)	公式訪問(苫小牧東RC)
16(火)		16(金)	
17(水)	公式訪問(白老RC)	17(土)	第3グループIM(江別)
18(木)	公式訪問(岩見沢RC)	18(日)	
19(金)		19(月)	
20(土)		20(火)	公式訪問(浦河RC)
21(日)		21(水)	公式訪問(静内RC)
22(月)		22(木)	
23(火)	公式訪問(札幌西RC)	23(金)	勤労感謝の日
24(水)	公式訪問(札幌モーニングRC、札幌RC)	24(土)	
25(木)	公式訪問(札幌西北RC、札幌大通公園RC)	25(日)	
26(金)	公式訪問(札幌幌南RC)	26(月)	ロータリー財団地域セミナー(東京)
27(土)	～28(日) 北海道ローターアクト交流会(富良野) 公式訪問(札幌手稲RC)	27(火)	第2回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京) 第2回ガバナー会(東京)
28(日)		28(水)	～29(木) ロータリー研究会(東京)
29(月)	公式訪問(長沼RC)	29(木)	
30(火)	公式訪問(千歳セントラルRC、札幌はまなすRC)	30(金)	
31(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)		

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2012.7.1	2012.8.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	37	36	-1	2	85.00
	羽 幌	5	46	47	1	2	84.09
	妹 背 牛	4	10	12	2	0	79.16
	留 萌	4	43	43	0	3	88.95
	小 計		136	138	2	7	84.30
2	赤 平	3	28	31	3	0	74.90
	芦 別	4	37	37	0	1	82.98
	砂 川	4	47	48	1	0	94.65
	滝 川	5	84	87	3	3	68.00
	小 計		196	203	7	4	80.13
3	美 唄	4	33	32	-1	0	78.34
	江 別	4	34	34	0	1	72.85
	江 別 西	3	26	26	0	3	92.30
	岩 見 沢	4	80	81	1	0	92.17
	岩 見 沢 東	3	21	23	2	2	77.59
	栗 沢	4	23	23	0	1	97.70
	栗 山	3	23	24	1	2	95.83
	当 別	3	27	27	0	1	91.37
	小 計		267	270	3	10	87.27
4	札 幌	4	110	118	8	0	98.93
	札幌あけぼの	4	15	15	0	2	100.00
	札幌はまなす	3	17	17	0	3	94.12
	札 幌 北	3	32	32	0	4	94.52
	札幌モーニング	4	44	48	4	0	81.92
	札 幌 西	3	47	49	2	5	88.63
	札 幌 西 北	4	33	34	1	4	86.00
	札 幌 手 稻	4	31	31	0	3	88.27
	小 計		329	344	15	21	91.55
5	札 幌 東	4	121	125	4	0	99.58
	札 幌 清 田	3	20	19	-1	5	100.00
	札 幌 幌 南	4	50	52	2	0	100.00
	札幌真駒内	4	23	23	0	3	100.00
	札 幌 南	3	80	80	0	0	98.75
	札幌大通公園	4	12	14	2	1	71.13
	札幌セントラル	3	7	7	0	3	85.70
	新 札 幌	4	27	27	0	3	75.00
小 計		340	347	7	15	91.27	
6	岩 内	4	21	21	0	0	81.72
	倶 知 安	4	36	37	1	6	75.00
	小 樽	3	70	72	2	0	89.05
	小 樽 南	4	71	71	0	2	91.19
	小樽銭函	4	20	21	1	2	80.00
	蘭 越	3	10	11	1	0	100.00
	余 市	4	43	43	0	4	82.70
	小 計		271	276	5	14	85.67

8月出席率・
会員増減数

クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,560人
当月末会員数(女性)	2,641人(115人)
増加会員数	81人
当月平均出席率	84.53%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2012.7.1	2012.8.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	49	51	2	3	92.50
	千歳セントラル	3	33	35	2	3	84.75
	恵 庭	3	42	43	1	3	92.11
	北 広 島	3	16	16	0	0	91.67
	長 沼	3	19	19	0	3	85.96
	由 仁	4	9	9	0	1	88.89
	小 計		168	173	5	13	89.31
8	え り も	3	26	25	-1	1	83.33
	三 石	3	15	15	0	2	66.60
	様 似	3	24	24	0	1	79.20
	静 内	4	72	72	0	0	76.62
	浦 河	3	34	34	0	1	64.71
	小 計		171	170	-1	5	74.09
9	伊 達	3	54	54	0	0	80.00
	室 蘭	4	40	41	1	0	89.38
	室 蘭 東	4	38	39	1	0	72.90
	室 蘭 北	3	33	37	4	2	74.30
	登 別	4	31	32	1	1	84.38
	洞 爺 湖	4	9	9	0	0	83.30
	小 計		205	212	7	3	80.71
10	函 館	4	79	87	8	0	79.45
	函館亀田	3	39	40	1	4	93.86
	森	4	42	43	1	0	78.00
	七 飯	3	15	17	2	0	76.00
	長 万 部	3	8	8	0	0	70.83
函館セントラル	3	28	30	2	2	63.33	
小 計		211	225	14	6	76.91	
11	江 差	3	10	10	0	1	84.00
	函館五稜郭	4	39	45	6	0	91.78
	函 館 東	3	43	46	3	6	78.78
	函 館 北	4	25	25	0	0	89.58
	北 斗	4	15	15	0	0	58.00
	松 前	2	3	4	1	0	75.00
小 計		135	145	10	7	79.52	
12	白 老	4	28	30	2	1	79.70
	苫 小 牧	4	47	52	5	2	79.77
	苫小牧東	4	28	28	0	4	83.04
	苫小牧北	3	28	28	0	3	96.25
	小 計		131	138	7	10	84.69
合 計		2,560	2,641	81	115	84.53	

10月のことば

大自然に生かされ、生業により生活を営む事が出来る大きな恩恵に常に感謝をし、精進しましょう。

ロータリーはお互いに心配りをする人々の集まりであります。

ガバナー 細川 好弘 書

